府民・市民向けセミナー 開催状況

	日時	場所	テーマ	参加者
第1回	6月20日(火) 19:00～20:30	大阪産業創造館 (大阪市)		90名
第2回	7月3日(月) 14:30～16:00	大阪産業創造館 (大阪市)	■講演1「夢洲まちづくり構想(案)について」 【講師:IR推進局職員】	100名
第3回	7月19日(水) 19:00～20:30	堺市産業振興センター (堺市)	■講演2「なぜ、IR(統合型リゾート)が大阪に必要なのか？」 【講師:溝畑 宏 IR推進会議座長】	65名
第4回	8月1日(火) 19:00～20:30	大阪府立中央図書館 (東大阪市)		30名
第5回	11月13日(月) 14:30～16:30	岸和田市立浪切ホール (岸和田市)	■講演1「大阪がめざすIRとは」 【講師:IR推進局職員】 ■講演2「IRが生み出す地域の活力」 【講師:中村 好明 (一社)日本インバウンド連合会理事長】	60名
第6回	11月17日(金) 14:30～16:30	千里ライフサイエンスセンター (豊中市)	■講演1「大阪がめざすIRとは」 【講師:IR推進局職員】 ■講演2「大阪IRを契機とするギャンブル等依存症対策」 【講師:谷岡 一郎 IR推進会議座長代理・ 井上 幸紀 IR推進会議委員】	58名
第7回	11月24日(金) 18:30～20:30	大阪府立大学I-siteなんば (大阪市)	■講演1「大阪がめざすIRとは」 【講師:IR推進局職員】 ■講演2「どうなる? IR実施法案と懸念事項対策」 【講師:美原 融 大阪商業大学総合経営学部教授】	56名
依存症 セミナー (第8回)	12月11日(月) 18:30～20:30	大阪市立大学医学部 医学情報センター・ホール (大阪市)	【共催】大阪市健康局・大阪府健康医療部 ■講演1「統合型リゾート(IR)設置により懸念されるギャンブル等 依存症などに関するセミナー」 【講師 IR推進局職員】 ■講演2「ギャンブル等依存症に関するセミナー」 【講師 籠本 孝雄 大阪精神医療センター院長】	158名

第8回までの合計:617名

IR誘致に向けた理解促進の取組みについて

府民・市民向けセミナー アンケート結果

※限られた参加者及び回答者による 回答結果であることに留意

【第1～8回の各内容の理解度】

【第1～4回合計】(アンケート回答者:223名)

- 本日のセミナーを聴いて、IRについてどの程度理解できましたか。
 - ・よく理解できた 52.5%
 - ・理解できなかった 1.3%
 - ・ある程度理解できた 34.5%
 - ・未回答 11.7%

【第5～7回合計】(アンケート回答者:135名)

- 本日のセミナーを聴いて、「大阪IR基本構想(案)・中間骨子」についてどの程度理解できましたか。
 - ・よく理解できた 35.6%
 - ・理解できなかった 5.9%
 - ・ある程度理解できた 56.3%
 - ・未回答 2.2%

【第6回のみ】(アンケート回答者:38名)

- 本日のセミナーを聴いて、「大阪IRを契機とするギャンブル等依存症対策」についてどの程度理解できましたか。
 - ・よく理解できた 44.7%
 - ・理解できなかった 0%
 - ・ある程度理解できた 52.6%
 - ・未回答 2.6%

【第7回のみ】(アンケート回答者:46名)

- 本日のセミナーを聴いて、「どうなる？IR実施法案と懸念事項対策」についてどの程度理解できましたか。
 - ・よく理解できた 47.8%
 - ・理解できなかった 2.2%
 - ・ある程度理解できた 45.7%
 - ・未回答 4.3%

【第8回のみ】(アンケート回答者:126名)

- 本日のセミナーを聴いて、「大阪がめざすIR像と懸念される事項」についてどの程度理解できましたか。
 - ・よく理解できた 13.5%
 - ・理解できなかった 15.1%
 - ・ある程度理解できた 66.7%
 - ・未回答 4.8%

【第8回のみ】(アンケート回答者:126名)

- 本日のセミナーを聴いて、「ギャンブル等依存症」についてどの程度理解できましたか。
 - ・よく理解できた 32.5%
 - ・理解できなかった 2.4%
 - ・ある程度理解できた 57.9%
 - ・未回答 7.1%

【第1～8回共通項目】

(アンケート回答者:484名)

- IRが大阪に立地されたら何を期待しますか(複数回答)
 - ・経済の活性化・ビジネスチャンスの増加 66.3%
 - ・文化・芸術の振興 34.3%
 - ・家族や友人と遊びに行ける場所の増加 24.8%
 - ・働く場所ができること 21.1%
 - ・特になし 13.4%
 - ・日本でカジノを経験できること 11.6%
 - ・その他 5.2%

- 大阪にIRができた場合、どのようなことが心配ですか(複数回答)
 - ・観光客の増加に伴うトラブル 39.3%
 - ・交通問題(道路渋滞・地下鉄の混雑) 36.2%
 - ・犯罪の増加 33.3%
 - ・ギャンブル依存症患者の増加 33.1%
 - ・青少年への悪影響 25.6%
 - ・特になし 9.1%
 - ・その他 8.3%

【第7回まで】(アンケート回答者:358名)

- 今後もセミナーが企画された場合どのような内容を聞きたいですか(複数回答)
 - ・大阪がめざすIR像 55.3%
 - ・IRによる経済効果 45.3%
 - ・懸念事項への対応 29.9%
 - ・海外のIR 21.5%
 - ・その他 5.6%

IR誘致に向けた理解促進の取組みについて

対象別のアプローチ

世代別やIRとの関わりの程度などによって、IRに対する考え方が異なることが推測されることから、IRの必要性や懸念事項の最小化に向けた取組みに加え、対象別に発信する内容を工夫し、各団体へアプローチを実施。

対象	目的・ねらい	アプローチ先	団体数	参加者
大学生・若い世代	IRの魅力を発信するとともに、IRが将来の活躍機会の間ともなることを伝える。	大学	4	491名
女性	IRへの関心が比較的薄いと思われる女性への関心を高めるとともに、IRが女性のより一層の活躍の間であることを伝える。	調整中		
地元企業	IRは、経済の活性化、ビジネス機会の増加が期待できることから、地元企業の新規ビジネス創出を後押しできるよう、IRがもたらすプラスの効果を発信する。	商工会議所 商工会 経済団体	7	153名

(2017年12月13日時点)

IR誘致に向けた理解促進の取組みについて

広報ツールの活用

ツール	内容	活用方法
リーフレット (作成済み)	IRの必要性や誘致の効果、懸念事項の最小化に向けた取組みなど、一般的な事項をイラストやグラフ、写真等を用い、わかりやすい表現で作成	● 当局主催のセミナーや講演機会等での配布 ● 府民・市民が手に取りやすい場所(公共施設)での配架
ミニリーフレット (作成中)	手に取りやすいミニリーフレットをテーマごとに作成し、IRの魅力や懸念事項の最小化に向けた取組み等について説明 【テーマ】 ・IRの魅力 ・ギャンブル等依存症対策 ・治安・地域風俗環境対策	
イメージ画像 (作成中)	大阪・夢洲でのIR像が伝わるイラストを作成	
動画 (作成中)	動画の特性を活かし、写真やグラフ・図等のフリップを用いて視覚に訴えかけるものをテーマごとに作成 【テーマ】 ・IRの魅力 ・IRによるビジネスチャンス ・ギャンブル等依存症対策 等	● 当局主催のセミナーや講演機会等での放映 ● 府民・市民の目に触れる場所(公共施設)での放映

IR誘致に向けた理解促進の取組みについて

これまでの取組みにおける課題

多様な参加者に興味・関心を持っていただけるようセミナーのテーマを工夫したり、府内の大学と連携した双方向性のある取組みや、経済団体等が開催する研修会等の場で情報発信を進めている中で、見えてきた課題は以下のとおり。

- セミナーには、IRに関して比較的関心の高い方が参加されていると考えられる。
- セミナーの参加者の内訳は、年齢別では40代、50代が全体の約半数を占めているのに対し、20代の参加はわずか1割弱となっている。
- セミナーの集客増に向け、広報としては、府政だよりや大阪市の区広報紙をはじめ、鉄道会社の沿線情報誌への掲載や、商工会議所等と連携した広報活動など、様々な告知にも努めているが、現時点では、幅広い層に興味・関心を持たれるに至っていない。
- 府内の大学や経済団体へのアプローチは徐々に行えているが、女性へのアプローチが課題となっている。